

アースドリル

 SUMITOMO

SD206

SUMITOMO - SOILMEC アースドリル



SD206

数々の現場でその実力が認め すべての性能に磨きをかけて

クラスを超えた作業能力と機動力を携えてSD206のデビューです。
狭い現場でも納得の行く作業が可能になりました。

60kN-m[6t-m級]の高トルク掘削を実現した作業性能

掘削トルクをアップさせたロータリーテーブルと、12.6mの丸型4段ケリーバにより、
最大深さ40mまで効率良く掘削できます。

安定度のアップにより掘削バケットの装着が可能

安定度のアップにより、掘削工法に対応するバケットの装着が可能になりました。
市街地や狭い場所においても幅広い施工に対応します。

ケリーバ巻上力のアップ

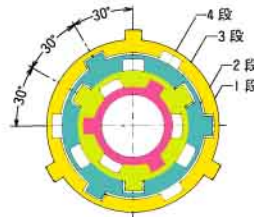
より大きなバケットの装着を可能にするため、
ケリーバ巻上のウインチ能力をラインプル
137kN(14t)にアップし、効率的な掘削作
業を実現しました。

耐久性抜群の4段丸型ケリーバ

4段丸型ケリーバは円周上3ヶ所に溶接さ
れた、摩耗性に優れた駆動バーにより、回転
力を均等に分担伝達するため、ねじれ、摩耗、
変形、亀裂に対して抜群の耐久性を発揮し
ます。

フロントフレームの支持にシリンダ方式を採用 (特許申請中)

フロントフレームの支持にシリンダ方式を採用。狭い現
場でもシリンダの伸縮だけで抗心を素早くセットする
ことができます。また、掘削作業における前後左右の揺れ
を最小限に抑えることができるため、高精度な杭施工が
できます。さらに輸送姿勢から作業姿勢への姿勢換えが
簡単・安全にできるため組立効率も大幅にアップしました。



アームチェアコントロールレバーを採用

アームチェアコントロールレバーの採用に
より、楽な姿勢で操
作ができるようにな
りました。



1ドラム・1モータ方式を採用

1つのドラムに1つの油圧モータが装着され
ている1ドラム・1モ
ータ方式を採用し、
主補同時(複合)操
作が必要な各種バケ
ット使用において操
作が容易かつ安全
に作業が行えます。



足踏み式旋回ロック(特許申請中)

左手で旋回レバー、右手でケリーバ操作レ
バーの同時操作を
しながら、旋回ロ
ックを片足で入・抜
操作できるため、複
合操作が容易です。



られたSD205がさらにパワーアップ。 SD206の誕生です。

高架下など制限のある現場でも威力を発揮

ブーム長さが4段階に設定でき低空頭での作業も可能。狭い現場でも威力を発揮します。



〈ブーム長さ〉17.0m 14.5m 12.0m 9.4m

クレーン作業も容易に(オプション)

過負荷防止装置をオプション設定。クレーンフックを装着することにより、最大吊上荷重能力20tのクローラークレーンとして作業ができます。

※移動式クレーン製造検査が必要です。

最大吊上能力
20t×3.5m



騒音や排出ガスも基準値をクリアした環境性能

新方式による超低騒音認定値をクリア

新方式(音響パワーレベル測定)による建設省の超低騒音認定値をクリアしています。市街地の工事や夜間の工事にも、安心して作業を行うことができます。



排出ガス対策型エンジンを搭載

地球にやさしく、環境を考慮した排出ガス対策型エンジンを搭載し、環境の保全にも貢献しています。



作業効率を考えた安全性とメンテナンス性

容易なリトラクト固定(特許申請中)

シューの外側からピン1本の抜き・差しだけでリトラクトを完了させる事ができます。機械本体の下に入る必要がないため、安全に、早く、容易にリトラクト作業が行えます。



最大深さ
40m



ブーム先端から可能なブーム摺動面の給脂(特許申請中)

ブームの伸縮している長さに関係なく、摺動面のどの位置にでも同じように十分なグリス給脂がブームの先端からできます。これによりグリス給脂が簡単になり、スライドシューの寿命も伸びます。

各種安全装置と最新計器



- ・フック過巻防止装置
- ・伸縮ブームロック機構
- ・ドラムパウルロック
- ・旋回ロック
- ・旋回走行警報装置
- ・ブーム角度指示装置
- ・運転室横ステップ(オプション)

① ケリーバ回転&スラスト圧力計

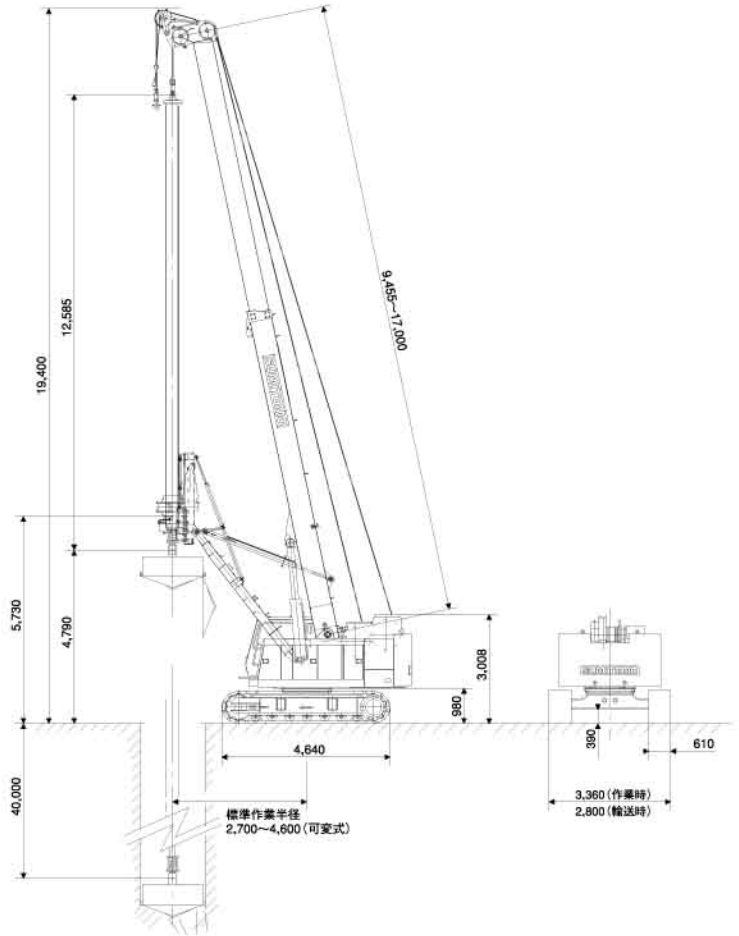
② モーメントリミッタ&深度計(オプション)

③ 傾斜計(オプション)

SD206

SUMITOMO - SOILMEC アースドリル

■寸法図 (単位: mm)

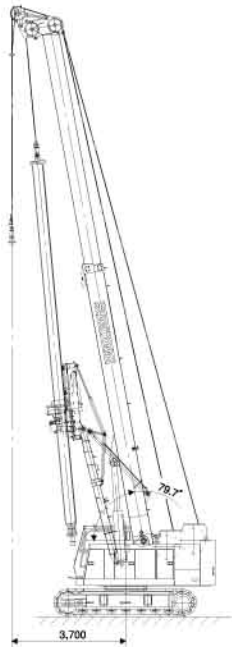


■主要仕様

アースドリル型式	単位	住友-ソイルメックR-6G
駆動方式		本体油圧駆動方式
最大掘削穴径	一般土質	mm 1,800
	軟土質	mm 2,000
ケリーバ長さ(標準)	m	12.6
ブーム長さ	m	17.0
最大掘削深度(ケリーバのみ使用)	m	40
バケット回転トルク	kN-m[t-m]	61.0[6.2]
ケリーバ最大巻上力	kN[tf]	137[14]
最大補助吊り荷重	t	4.9
バケット回転速度	min ⁻¹ [rpm]	20
ケリーバ巻上・下ロープ速度	m/min	110/48
補助作業巻上・下ロープ速度	m/min	110/48
ブーム起伏速度	度/min	45
旋回速度	min ⁻¹ [rpm]	4.4
名称		日野H07C-TDディーゼル
型式		直接噴射式(ターボ付)
定格出力	kW/min ⁻¹ [PS/rpm]	132.4/2,200[180/2,200]
走行速度	km/h	2.2
全装備質量	t	43.5
全装備平均接地圧	kPa[kg/cm ²]	93.0[0.95]

- 注1. 本表の単位は、国際単位系によるSI単位表示。[]内は従来の単位表示を併記したものです。
 注2. 作業速度はブーム角度、負荷により変化します。
 注3. 補助吊り能力とは、アースドリル施工時のスタンバイパイプ、鉄筋籠、トレミー管等のつり込み作業時の吊り能力をいいます。
 注4. アースドリル仕様機を補助以外のクレーン作業に使用するには、アースドリルアタッチメントをはずし、「クレーン安全規則」に従って使用検査を受ける必要があります。
 注5. 全装備質量にはバケット質量は含まれません。

■補助吊作業姿勢図



■補助作業定格総荷重表

単位: t

ブーム長さ(m)	9.445		12.0		14.5		17.0	
	ケリーバ無	角度(度)	ケリーバ無	角度(度)	ケリーバ無	角度(度)	ケリーバ有	角度(度)
2.7	4.9	73.3	4.9	77.0	4.9	79.3	4.9	80.9
3.5	4.9	68.1	4.9	73.0	4.9	76.0	4.9	78.1
4.0	4.9	64.7	4.9	70.4	4.9	74.0	4.9	76.4
4.5	4.9	61.1	4.9	67.8	4.9	71.9	4.9	74.6
5.0	4.9	57.5	4.9	65.2	4.9	69.7	4.9	72.9
6.0	4.9	49.5	4.9	59.6	4.9	65.4	4.9	69.2
7.0	4.9	40.4	4.9	53.7	4.9	60.9	4.9	65.5
7.5	4.9	34.9	4.9	50.6	4.9	58.5	4.9	63.6
8.0	4.9	30.0	4.9	47.3	4.9	56.1	4.9	61.7
9.0			4.5	40.0	4.5	51.0	4.5	57.7
10.0			3.7	31.1	3.7	45.5	3.7	53.5
12.0					2.7	32.3	2.7	44.3
13.0							2.3	39.0

- 注1. 上記定格総荷重表は、補助シーブ無しの値です。
 補助シーブ有り、ケリーバ無し時の定格総荷重は、
 ・作業半径≦8.0mの値は上記表
 ・作業半径>9.0mの値は上記表より0.1tを減じます
 補助シーブ有り、ケリーバ有り時の定格総荷重は、
 ・作業半径≦7.0mの値は上記表
 ・作業半径>8.0mの値は上記表より0.1tを減じます
 注2. 本表に示す定格総荷重は水平堅土上における値で転倒荷重の78%以内です。
 注3. 本表に示す荷重は定格総荷重であり実際に吊り上げ得る荷重は、フック等の吊具質量を差し引いた値です。
 軽量4.9tフックの質量は0.03tです。
 注4. 作業を行なう場合には必ずクローラを張り出してください。
 注5. 軽量4.9tフックを使用する場合は質量20kg以上のスリング等、吊具を併用してください。



PAX (パクス)とは...
 都市に、自然に、そして地球にやさしく調和する
 ラテン語で“平和”という意味です。

- ・カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。
- ・掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。
- ・掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけて下さい。

- ・掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。
- ・本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読み下さい。
- ・つり上げ荷重5トン以上の移動式クレーンの運転には「移動式クレーン運転免許証」(クラムシェル作業)には「車両系建設機械運転技能講習終了証」の取得が必要です。

